

日本の伝統や文化を守るためにできることを考えよう

大阪狭山市立狭山中学校

 教科
 道徳
 単元名
 日本のお米

本時のねらい

伝統が衰退していくことでどんな問題が起きるかを、米作りを例に考え、伝統を守り受け継いでいくために何ができるかを考える。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

Google フォームで簡単なアンケートを取りクラスの状況や米作りの現状と自分たちの予想とのギャップを感じさせる。 水田の減少による問題点を4つの視点から、自分の考えと班員の考えをオクリンクでまとめる。 オクリンクを使用し実際に自分たちの伝統を守るためにできることを考える。

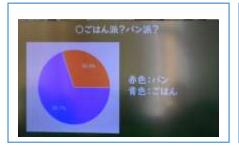
活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

・Google フォーム ・ミライシード(オクリンク) ・PowerPoint ・大型モニター

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (10 分)	○伝統文化と聞いて思いつくものを挙げる。○事前アンケートの結果を共有する。○本時のめあてを確認する。「日本の伝統や文化を守るためにできることを考えよう」【写真 1】	○教員のタブレットを大型モニターに接続し、生徒が大きな画面 で見やすくする。
展開 (30 分)	○お米と日本人の関係について考える。 ○水田がなくなることによる問題点を、食、文化、環境、 社会・経済の4つの視点を4人班で1人ひとり分担し て考え、オクリンクにまとめ、班で共有する。 【写真2】	○ PowerPoint で、伝統文化を表す写真などを提示しながら、 お米と日本人の関係について考えられるように視覚的に促して いく。 ○ オクリンクで考えをまとめる際に、文字の大きさなどを工夫して作 るよう促す。
まとめ (10 分)	○班でまとめたものをオクリンクで教員のタブレットに提出し、前のモニターで各班のものを全体で共有する。○伝統文化を今後も大切に受け継ぐために自分たちができる事を考える。○本時の感想と振り返りをする。【写真3】	○自分の班以外のものを見て、良い意見などをワークシートに書きこむ。○オクリンクで共有した内容を生徒のタブレットでも見られるよう、名前を伏せて公開し、他の意見と比較できるようにしておく。

1人1台端末を活用した活動の様子



【写真 1】事前アンケートの結果を、グラフにして全体に共有している様子



【写真 2 】ジグソー法による学習で、4 人班で 意見を共有している様子



【写真3】班でまとめたものを、オクリンクを使用して全体で共有している様子

児童生徒の反応や変容

- ・オクリンクでの共有時には、タイピングや手書きなど方法を考えて見やすく分かりやすくする方法を考えていた。
- ・オクリンクで意見を出させることで、発言をしにくい生徒の意見も共有することができる。

授業者の声~参考にしてほしいポイント~

- ・オクリンク上で質問項目それぞれのカードを色分けしておくことで分かりやすく、集約しやすかった。
- ・生徒によってはタイピングすると時間がかかるので、手書きのものを送るか、プリントに書いたものを写真に撮って送るのが効率的である。